



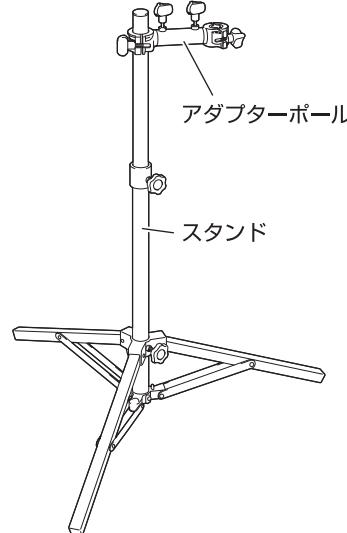
チェアサイド日傘スタンド No.81336749

この度は、本商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書をよく読んでください。
また、事故やけが、器具の破損などを防ぎ、安全に正しくご使用いただくために、
注意事項は必ずお守りください。
この取扱説明書は、大切に保管してください。

組立て・取扱説明書

■ご使用の前に パーツ類の破損などがないか確認する。(破損が見つかった場合は使用しないでください)

各部の名称



※本製品は、お手持ちの日傘を取り付けて使用するためのものです。日傘は付属していません。
※使用できる日傘は、重さが800g以下、軸(中棒)の直径が14~16mmのものに限ります。

使用上の注意

- 事故やけが、器具の損傷を防ぐため、次の事項を必ず守ってください。

転倒、破損、けがのおそれあり

- 強風時や雨天は使用しない。(転倒、風で飛ばされるおそれ)
※一時的に風が吹いているときは常に日傘を支えながら使用し、飛ばされないようにご注意ください。
風が強くなってきたときは直ちに使用を中止し、スタンドを撤収してください。
- 必ず平地に設置する。不安定な場所や、柔らかい地面には設置しない。
- 設置したスタンドに、寄りかかったり無理な負荷をかけたりしない。
- すぐに手の届く場所に設置し、使用中は本製品から目を離さない。(風で飛ばされ、けがのおそれ)
- 日傘以外のものは取り付けない。また、取り付けた日傘のハンドルなどに物を吊り下げない。
- 800gを超える日傘には使用しない。
- スタンドを付けたまま日傘を持ち上げない。(スタンドが外れて落下のおそれ)



組み立て方法

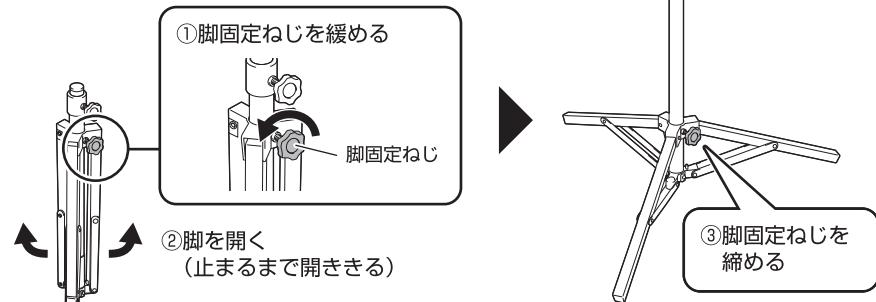
組み立て方法と注意をよく読み、番号順に正しく組み立ててください。
撤収は必ず逆順で行ってください。
パーツの形状やパーツの収納位置など、実際とは若干異なる場合があります。
使用する前にはしっかりと組み立てられているか必ず確認してください。



- 組み立て・撤収時、可動部で指などを挟まないよう、注意する。

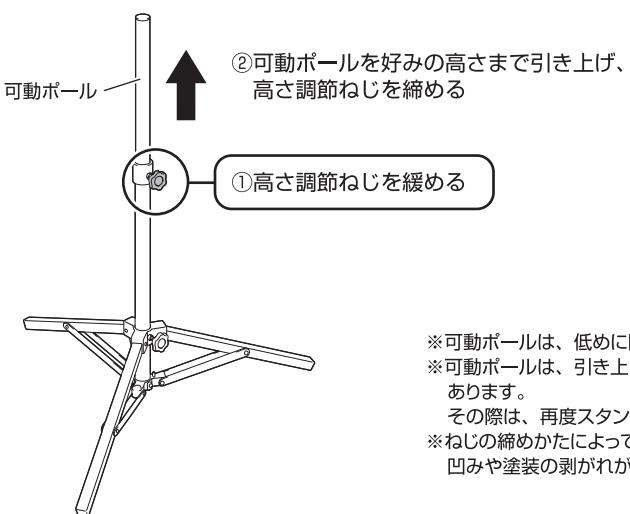
1 スタンドの脚を開く

- ねじは確実に締める。



2 高さを調節する

- 可動ポールは、スタンドの中に30mm以上隠れている状態で固定する。
(引き上げすぎると高さ調節ねじで固定できない場合があります)



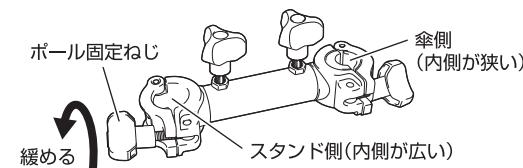
※可動ポールは、低めに固定するとより安定します。
※可動ポールは、引き上げすぎるとスタンドから抜けることがあります。
その際は、再度スタンドに差し込んでください。
※ねじの締めかたによっては、先端が可動ポールに食い込み、
凹みや塗装の剥がれが生じることがあります。

続きは裏面をご覧ください。

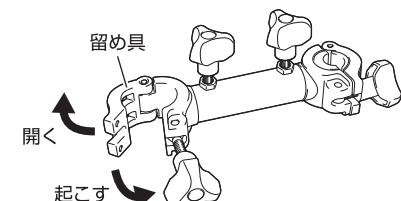
3 アダプターポールを取り付ける

①ポール固定ねじを緩める

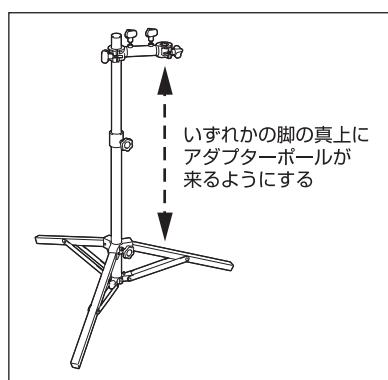
※ポール固定ねじは、緩めすぎると外れることがあります。
その際は、再度取り付けてください。



②ポール固定ねじを手前に起こし、留め具を開く



③留め具で可動ポールを挟み、ポール固定ねじを戻して締める



※アダプターポールがスタンドに確実に固定され、ぐらつかないことを確認してください。

Designed by
LOGOS CORPORATION
発売元：
株式会社 ロゴス コーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 **0120-654-219** (受付時間：平日10時～17時迄)
■ホームページ www.logos.ne.jp
■全国キャンプ場の空き情報 www.campjo.com

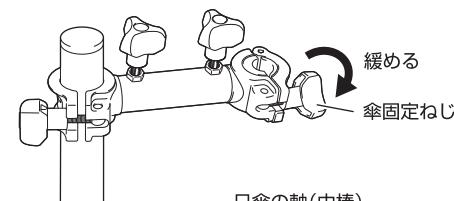
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

2025/03 HT

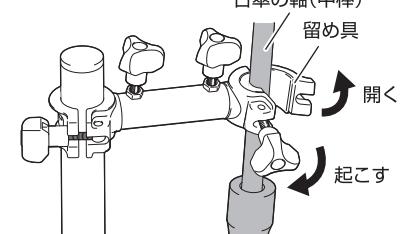
4 日傘を取り付ける

①傘固定ねじを緩める

※傘固定ねじは、緩めすぎると外れることがあります。
その際は、再度取り付けてください。

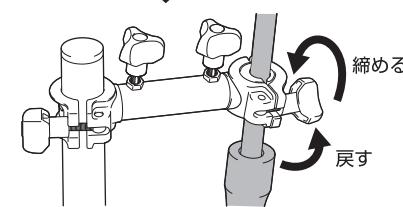


②傘固定ねじを手前に起こし、留め具を開く



③留め具で日傘を挟み、傘固定ねじを締める

※日傘の軸(中棒)を挟んでください。
ハンドル(持ち手)を挟むと、うまく固定されないことがあります。
※装着可能な日傘：軸(中棒)の直径が
14～16mm



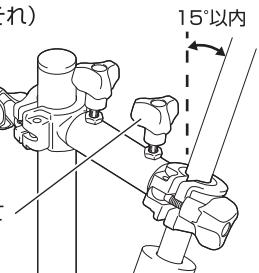
- 必ず転倒のおそれがないことを確認してから使用する。
- 長時間使用するときは、定期的に傾きや安定感を確認する。(時間の経過により転倒するおそれ)

設置イメージ



Point

- 少し傾けて設置することもできます。
その場合、以下のことにご注意ください。
(バランスが崩れ、転倒のおそれ)



- ①傘側のねじを少し緩めて日傘を傾ける
- ②ねじを確実に締める

※日傘の固定位置や重量によっては確実に固定できないことがあります。その際は無理に傾けず、垂直に固定してご使用ください。